

スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係る

セルフチェックシート

団 体 名	長岡市ダンススポーツ連盟
-------	--------------

※「対応状況」欄の自己評価

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
法人格を有しない団体である。	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市のダンススポーツを統括する団体として公益社団法人日本ダンススポーツ連盟（JDSF）加盟団体、新潟県ダンススポーツ連盟（JDSF 新潟）に所属し、長岡市ダンススポーツ連盟の規約に基づいた活動を行っているとともに、長岡市ダンススポーツ連盟の規約を制定・遵守している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
競技会・研修会・パーティーなどの開催に当たっては、当該施設の使用に関する規則を遵守し開催している。安全管理に関する条例がある場合には、事前に確認を行い、その遵守をしている。参加者、選手から個人情報を取得する場合には、個人情報保護法等関係法令の遵守をしている。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により、総会において理事、幹事を選任しているほか、年度毎の計算書類および事業報告については監査を実施した上で、理事会および総会において承認手続きを行っている。連盟構成サークルから毎年定期的に、構成員名簿を提出し、サークル運営に対する適切な監督を行っている。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
JDSF の加盟団体として、JDSF の中長期計画に準じて組織運営等を行っている。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役員に長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布するとともに理事会、総会などでコンプライアンスの徹底を呼びかけている。JDSF が毎年実施している全国代表者会議において、加盟団体に求められるガバナンス体制に関する講演会を行っているので、その状況を 報告し共有している。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役員に長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass」の冊子を配布するとともに理事会、総会などでコンプライアンスの徹底を呼びかけている。JDSF が毎年実施している全国代表者会議において、加盟団体に求められるガバナンス体制に関する講演会を行っているので、その状況を 報告し共有している。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市ダンススポーツ連盟の定める規程により資産、会計について定めるほか、会計監査に必要な書類は規程に沿って適切に管理している。それらは理事、会員に随時開示している。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市や長岡市スポーツ協会からの助成金、補助金についてはそれぞれの交付要綱を遵守し、その他の補助金についても、要綱、ガイドラインの内容を遵守し適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市ダンススポーツ連盟規約により、監事2名を選任しており、複数名によりチェック体制を整えている。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
ガバナンスコードや上部団体、長岡市スポーツ協会の定款・規程に基づき、事業計画書、収支予算書、事業報告書、決算書、監査報告、役員名簿、組織体制図、理事会・総会の議事録などについて事務局に備えておくとともに上部団体や長岡市スポーツ協会に提出、開示している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
上部団体、長岡市ダンススポーツ連盟を通して開示している。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	A
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
会員以外の外部理事や女性理事の割合が少ないため、適任者の選定について今後検討していく。また、中・長期的な視野に立った組織運営方針や既存事業の効果について、外部の意見を取り入れて評価・協議する体制構築について検討していく。	